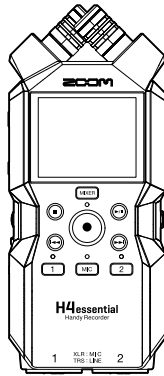


# H4essential

Handy Recorder



## クイックツアー

製品に関するソフトウェアやドキュメントは以下の Web サイトでご覧いただけます。



[zoomcorp.com/help/h4essential](https://zoomcorp.com/help/h4essential)

ご使用になる前に「安全上の注意／使用上の注意」を必ずお読みください。

© 2024 ZOOM CORPORATION

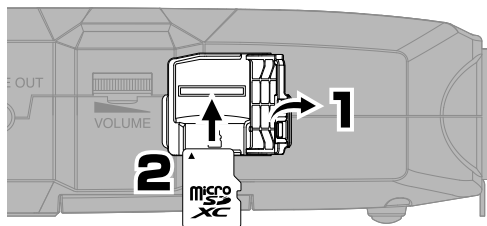
本マニュアルの一部または全部を無断で複製／転載することを禁じます。

本マニュアルは将来必要となることがありますので、必ず参照しやすいところに保管してください。

本マニュアルの内容および製品の仕様は予告なしに変更されることがあります。

白黒端末では正しく表示できません。

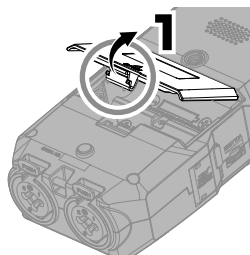
## microSD カードをセットする



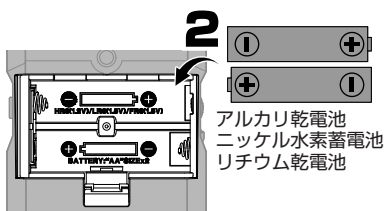
対応記録メディア  
microSDHC : 4 GB ~ 32 GB  
microSDXC : 64 GB ~ 1 TB  
動作確認済み microSD カードの使用をお勧めします。  
動作確認済み microSD カードは ZOOM の WEB サ  
イト (zoomcorp.com) で確認してください。

- microSD カードを抜き差しするときは、必ず電源を OFF にしてください。
- microSD カードを取り出すときは、一度スロットの奥に押し込んでから引き抜いてください。

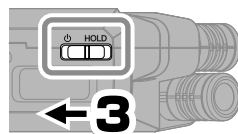
## 電源を入れる



上に押しながら開ける



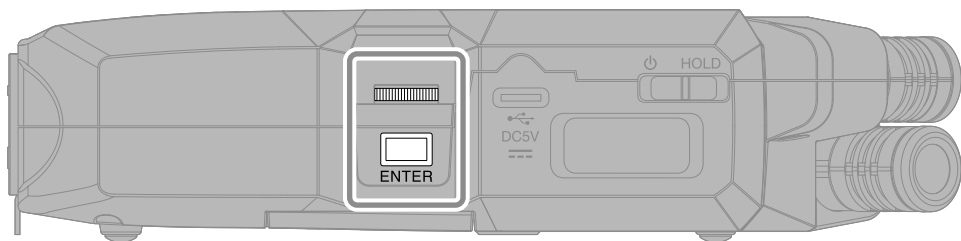
アルカリ乾電池  
ニッケル水素蓄電池  
リチウム乾電池



市販のモバイルバッテリーや専用 AC アダプター (AD-17) を接続して、USB (Type-C) 端子から電源を供給することもできます。

## 初回起動時の設定を行う

画面に応じて  (選択) と  (決定・実行) を使用してください。



## アクセシビリティの設定



目の不自由な方にもお使いいただけるよう、音声ガイドやビーブ音を設定できる機能を搭載しています。

## 言語設定



 を押すと、1 つ前の画面に戻ります。

## 日付形式設定



年月日はここで設定した順で  
録音ファイル名に使用されます。

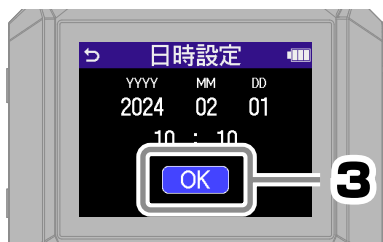
## 日時設定



設定項目を選択して、決定する



値を変更して、決定する



全ての項目を設定したら、「OK」  
を選択して、日時設定を終了する

## 電池タイプの設定



新しく購入した microSD カードや他の機器で使用していた microSD カードを使用する場合は、SD カードテストをお勧めします。

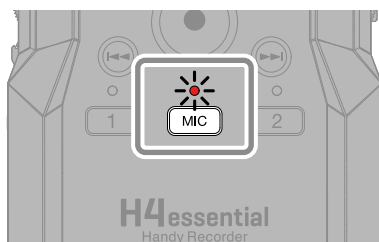


設定を終了すると、ホーム画面が表示されます。



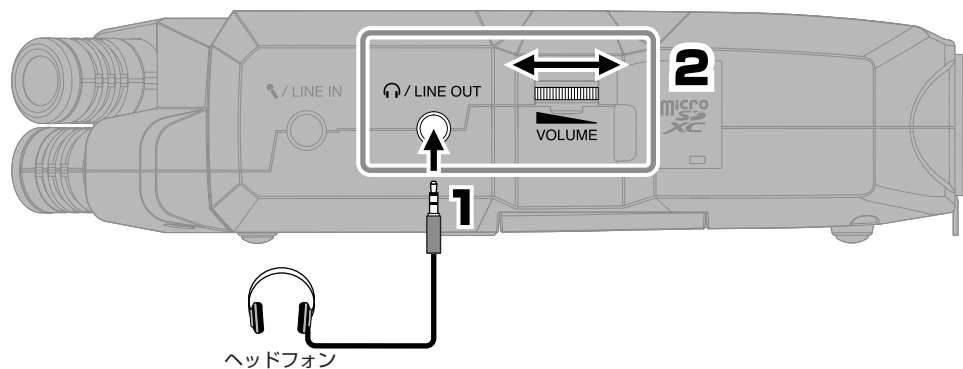
## XY マイクを使った録音の準備をする

### ■トラックを有効にする

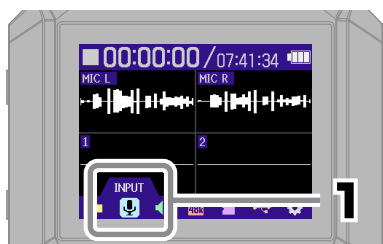


インジケータが赤く点灯し、録音可能な状態になります。

■ヘッドフォンを接続して音量を調節する



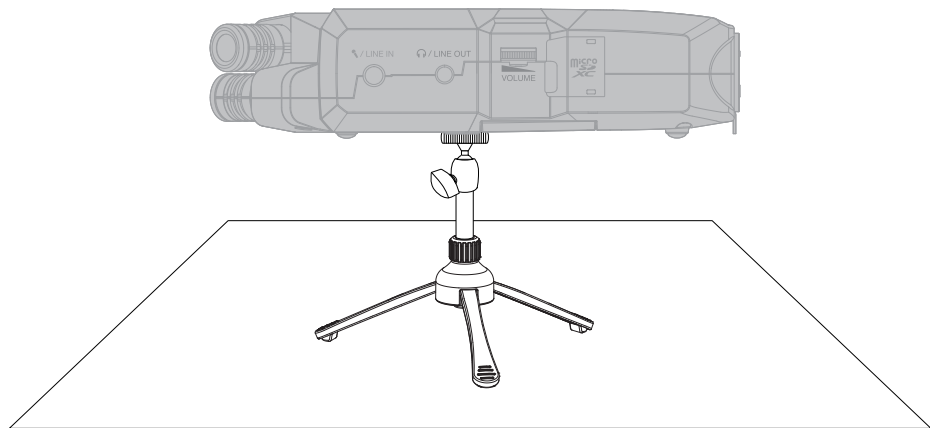
■風雑音やボーカルのポップノイズを軽減する



☐ を押すと、素早くホーム画面に戻ることができます（一部画面のぞく）。

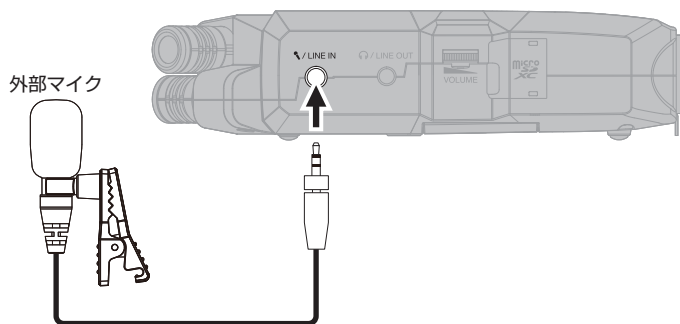
## ■より良い音で録音するために

机の上に H4essential を直接置くと、反射音が干渉してサウンドが不鮮明になる原因になります。三脚などを使用して、机から離して設置することをお勧めします。また机の反射音を抑えるには、ハンカチなどを敷くのも効果的です。



## ■外部マイクについて

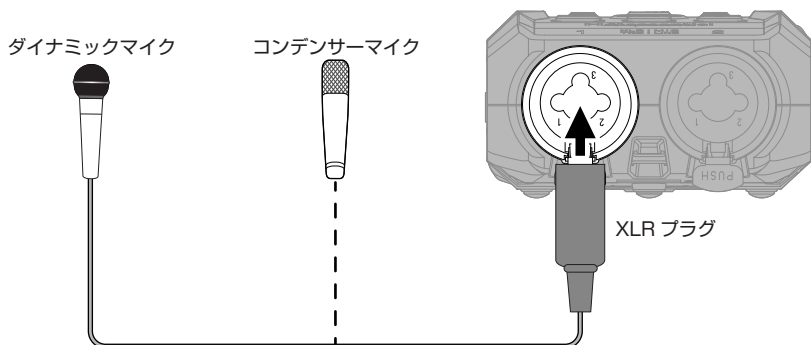
MIC/LINE IN 端子に外部マイクやライン機器を接続して録音することもできます。プラグインパワー対応のマイクに電力を供給することもできます。





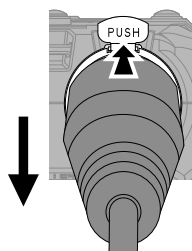
# INPUT 1 ~ 2 を使った録音の準備をする

## ■ダイナミックマイク／コンデンサーマイクを接続する



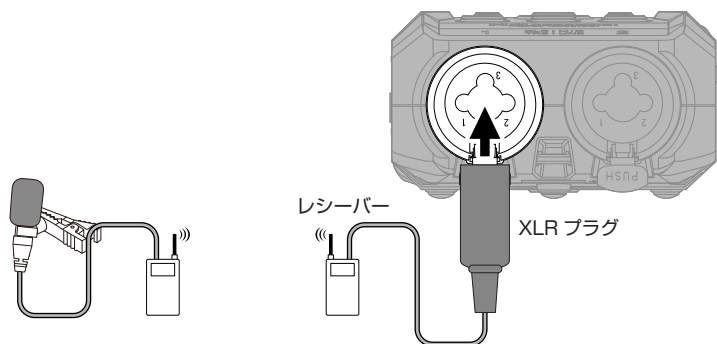
コンデンサーマイクを接続した Input のファントム電源を ON にしてください。

XLR プラグを取り外すときは、端子の **PUSH** を押しながら XLR プラグを抜いてください。



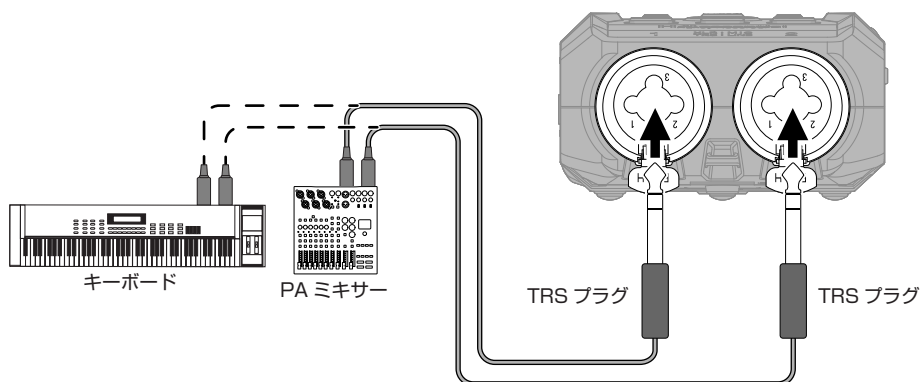
## ■ワイヤレスマイクを接続する

レシーバーの出力端子がステレオミニの場合は、XLRに変換するアダプターをご使用ください。



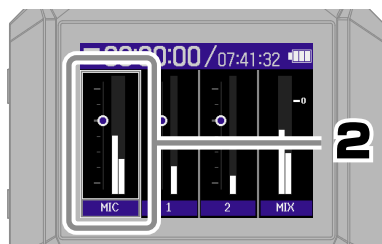
## ■ミキサーなどのラインレベル機器を接続する

H4essential 側が TRS プラグになるようなケーブルや変換アダプターをご使用ください。

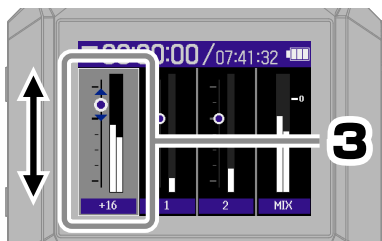


ステレオリンクを設定すると、トラック 1 を L、トラック 2 を R とするステレオフィールが録音されます。

## ■モニターバランスを調節する



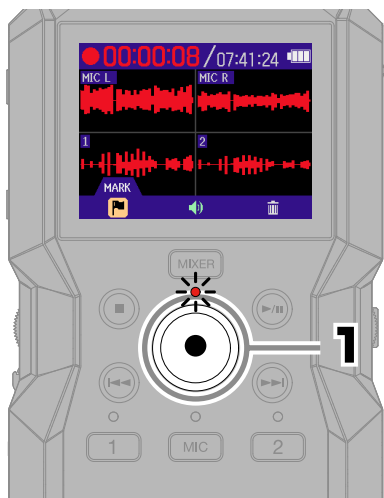
トラックを選択して、決定する



モニターバランスを調節して、決定する

 でホーム画面に戻ります。

# 録音する



インジケーターが赤色に点灯し、録音が始まります。

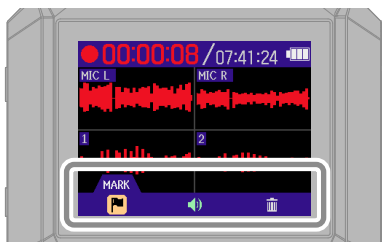





録音が終了します。



を「HOLD」にスライドすることで、録音中の誤操作を防止することができます。

## ■録音画面の操作



 MARK	再生時の頭出し用の目印をつけます。
 OUTPUT	ライン出力レベルを設定します。
 TRASH	録音を停止して、ファイルをゴミ箱に移動します。






# 再生する



再生が開始されます。

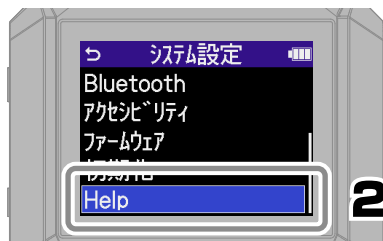
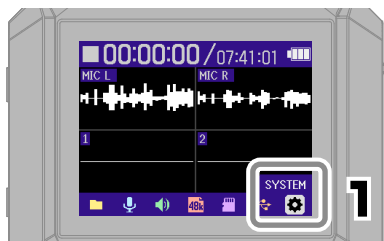
## 再生画面の操作



 FILE LIST	ファイルリスト画面に移動します。
 AB REPEAT	範囲を指定して (A-B) リピート再生します。
 OUTPUT	ライン出力レベルを設定します。 また、オーディオのノーマライズや再生速度を設定できます。
 EXPORT	ファイルを変換して書き出します。
 TRASH	ファイルをゴミ箱に移動します。

## オンラインヘルプを表示する（2次元コード）

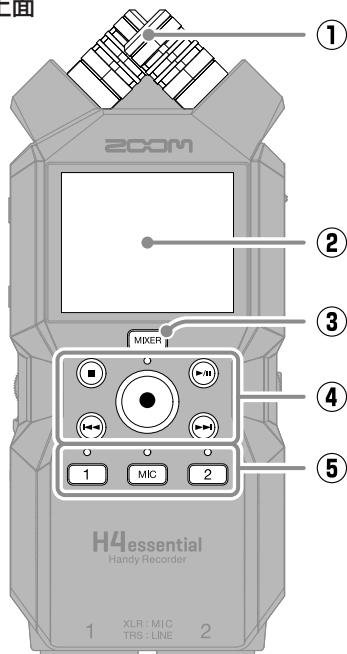
SYSTEM の Help を選択すると 2 次元コードを表示します。  
スマートフォンで読み取ると、製品に関する詳しいドキュメントをご覧いただけます。



[zoomcorp.com/help/h4essential](https://zoomcorp.com/help/h4essential)

# 各部の役割

## ■本体上面



### ① 内蔵 XY マイク

指向性マイクを交差させて配置したステレオマイクです。自然な奥行きと広がりをもった立体的なサウンドで録音できます。

### ② ディスプレイ

各種情報を表示します。

### ③ MIXER キー

ミキサー画面を表示します。

### ④ 各種キー

STOP キー：録音や再生を停止します。

PLAY/PAUSE キー：録音したファイルを再生／一時停止します。

REC キー／インジケーター：録音を開始します。

録音中はインジケーターが点灯します。

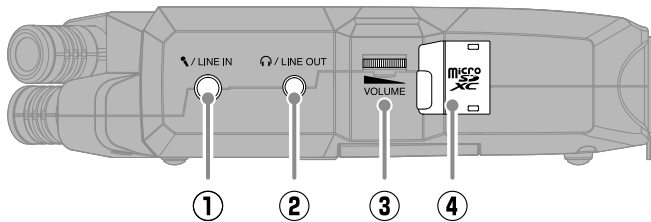
REW キー：一つ前のファイルに戻ります。長押しすると早戻します。

FF キー：次のファイルに移動します。長押しすると早送りします。

### ⑤ トラックキー／ステータスインジケーター

トラックキーを押してインジケーターを赤に点灯させると、そのトラックが録音対象となります。

## ■本体左側面



### ① MIC/LINE IN 端子

外部マイクを接続すると、内蔵 XY マイクの代わりに録音することができます。プラグインパワー方式のマイクにも対応しています。

### ② PHONE/LINE OUT 端子

ヘッドフォンや外部機器に音声を出力します。

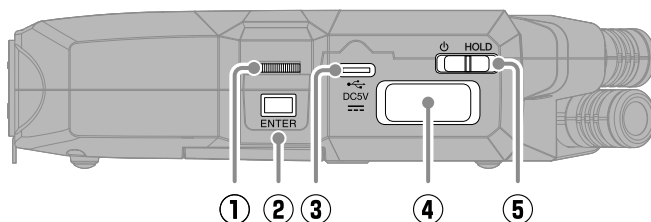
### ③ VOLUME ダイヤル

ヘッドフォンや外部機器から出力される音量を調節します。

### ④ microSD カードスロット

microSD カードを挿入します。

## ■本体右側面



### ① セレクトダイヤル

メニュー項目を選択します。

### ② ENTER キー

メニュー項目を決定します。

### ③ USB 端子 (Type-C)

パソコンやスマートフォン／タブレットと接続して、ファイル転送機能、オーディオインターフェース機能を使用できます。

USB バスパワー動作に対応しています。データ転送に対応した USB ケーブルを使用してください。

### ④ REMOTE 端子

専用アダプター (ZOOM BTA-1 など) を接続します。

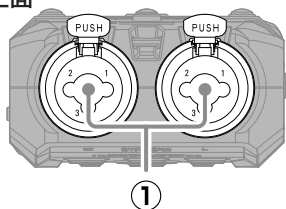
スマートフォン／タブレット用アプリケーション「H4essential Control」を使って、スマートフォン／タブレットからワイヤレスで H4essential を操作できます。

### ⑤ 電源 / HOLD スイッチ

電源の ON/OFF、またはキー操作を無効にします。



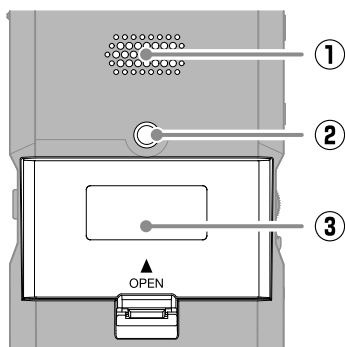
## ■本体正面



### ① INPUT 1、INPUT 2 端子

マイクや楽器を接続します。XLR、1/4 インチフォン (TRS) プラグに対応します。

## ■本体底面



### ① スピーカー

ファイルを再生すると、ここから音声が出力されます。

### ② 三脚取り付けネジ穴

三脚を取り付けるときに使用します。

### ③ 電池カバー

単三電池の取り付け／取り外しをするときに開きます。

# 故障かなと思う前に

## 音が出ない、もしくは非常に小さい

- ヘッドフォンやライン出力の接続を確認してください。
- ヘッドフォンボリュームやライン出力レベルが下がっていないか確認してください。
- マイクの向きや接続機器の音量設定を確認してください。
- ミキサーの設定を確認してください。

## モニター音が歪む

-  で音量を調節してください。

## 「MIC INPUT OVERLOAD!」、 「INPUT 1 (2) OVERLOAD!」 と表示される

- 入力される音声が大きすぎます。マイクと音源の距離を離してください。
- 風によって大きなノイズが入力されることがあります。屋外で録音する場合や話者の口に近付けて録音する場合など、マイクに直接風が当たる場合は、ノイズを軽減する低域カット設定をお勧めします。

## 録音できない

- microSD カードに空き容量があることを確認してください。
- カードスロットに microSD カードが正しくセットされていることを確認してください。

## 録音した音声が途切れる

- microSD カードのテストをしてください。詳細はオペレーションマニュアルを参照してください。
- microSD カードを H4essential でフォーマットしてください。
- 動作確認済み microSD カードの使用をお勧めします。動作確認済み microSD カードは ZOOM の WEB サイト ([zoomcorp.com](http://zoomcorp.com)) で確認してください。

## パソコンに接続しても認識されない

- データ転送に対応した USB ケーブルを使用してください。

## 日時情報が頻繁にリセットされる

- 長期間 AC アダプターや電池から電源が供給されない状態が続くと、本体に記憶した日時情報がリセットされます。電源起動時に日時の設定画面が表示された場合は、再度設定してください。

## 操作ができない

-  が「HOLD」側にスライドされていないことを確認してください。

文中の製品名、登録商標、会社名は、それぞれの会社に帰属します。

microSDXC ロゴは、SD-3C LLC の商標です。

USB Type-C は、USB Implementers Forum の商標です。

文中のすべての商標および登録商標は、それらの識別のみを目的として記載されており、各所有者の著作権を侵害する意図はありません。

他の者が著作権を保有する CD、レコード、テープ、実演、映像作品、放送などから録音する場合、私的使用の場合を除き、権利者に無断での使用は法律で禁止されています。著作権法違反に対する処置に関して、株式会社ズームは一切の責任を負いません。

文中のイラストおよび表示画面は、実際の製品と異なる場合があります。

# ZOOM®

株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

[zoomcorp.com](http://zoomcorp.com)